



タグリーフ・インダストリーズは、Covid-19 の流行以来、レーベルコミュニティから BacterStop への関心が再び高まっています。材料はマットおよび光沢のフィルムで利用でき、フィルムと接触する細菌の 99.9 パーセントを除去するために証明される。

BacterStop はコーティングではなく、抗菌特性がフィルムに組み込まれているため、洗浄プロセスで洗い流されません。タグリーフは、製品の寿命を通じて抗菌特性を保証すると、サルカは言います。

BacterStop、および市場のほとんどの抗菌製品は細菌を殺すことができるが、抗ウイルス特性を持たないので、Covid-19 または他のウイルスを殺すことはできないことに注意することが重要です。

「今のところ、抗ウイルス性を証明することはできません」とサルカは言います。「私たちが証明できるのは、フィルム表面に接触する細菌の 99.9%の除去です。それが今日の保証です。

彼は、BacterStop が Covid-19 ウイルスを殺していないにもかかわらず、どちらも手指消毒剤を殺さないと指摘しています。手指消毒剤と同様に、BacterStop はツールボックスのもう一つのツールです。

「誰もが適用している基準を見て、市場で重要な予防が行われます」とサルカは言います。「Covid-19 の流行が起こったとき、店内で手で消毒ゲルはありませんでした。彼らは Covid-19 を殺すのですか?彼らはそうしませんか、予防レベルを高めますか?彼らはそうし、それが私たちがそれらを使用する理由です。

「私たちは手を洗い、フェイスマスクを着用し、顔を覆うように言われています。Covid-19 はどれも殺しませんが、予防レベルを高め、細菌やウイルスへの暴露を減らすので、私たちはそれを行います。

コーティング BacterStop は材料自体に組み込まれた胚芽と戦う特性を持っていますが、他のサプライヤーは様々な抗菌ワニスとコーティングを市場に持ち込んでいます。

Siegwerk は、ロック 3 コーティング技術のためのバルコテックとの流通パートナーシップを通じて、EMEA 地域でこの技術を拡大しています。製品の印刷された表面が短時間で複数の人によって処理される場合、製品は細菌およびウイルス感染を伝えるリスクを回避するのに役立ちます。

水ベースのオーバープリントワニス、ロック 3 は、周囲の部屋の照明の下で、または開いた昼間に印刷された表面の永久消毒を可能にします。ロック 3 は、光力学を使用する特許を取得した物質を含みます。光触媒は可視光によって活性化され、エネルギーが周囲の酸素を吸収する。このプロセスは、いわゆる単一酸素を作成し、効率的にその殻を酸化することによって細菌を殺す。

テストは、Lock 3 ワニスと感染性ウイルス微粒子の両方を 99%以上殺すことができることを示しています。3つのコロナウイルスを含む他のウイルス株に対する追加のテストは、現在テスト段階にあります。

米国に拠点を置くインタラクティブインクとコーティングは、Covid-19 パンデミックが襲って以来、InhibiCoat プライマー、インク、コーティングで大きな成功を取っています。InhibiCoat は、銀と銅のナノ粒子を含むクリーニング製品 AgentPlus に含まれる有効成分で昨年 8 月に発売されました。

銀と銅イオンは独特のコーティングの一部を形成し、紙表面に活性化濃度を提供し、銀イオンが細菌の機能を破壊し、その結果、細菌が繁殖できず、細菌の増殖を阻害する。これは手動で取り扱うプロダクトおよびパッケージの汚染の連鎖を壊すのに役立つ。

InhibiCoat は EPA 検査に基づいて細菌の 99.9%を殺し、今年後半にコロナウイルス検査を受ける予定です。有効成分は表面処理のために登録された EPA である。

「細菌の拡散は Covid-19 以前に存在していた懸念でした」と、インタラクティブインクとコーティングスで技術販売を行っているジェフ・ロードは言いました。主はまた、エージェントプラスを発明しました。「Covid-19 パンデミックは、それに皆の注目を集めました。私たちは過去に Sars やその他のアウトブレイクを受けてきましたが、彼らのために準備する必要があります。それが常にエージェントプラスと InhibiCoat の目標でした。

オーバープリントとして最高の InhibiCoat は、リストバンド、銀行カード、ホテルの部屋の鍵、ドアハンドル用のハンドラップ、食品や製薬のラベルなどへの関心を見てきました。

「私たちは通常、「それを構築し、彼らが来ることを願っています」という考え方を持つ製品を発売しませんが、今日の世界では、顧客は来るのを止めないようです」と、主は言います。

ノースカロライナ州ウィンストンセーラムのラベルコンバータであるプライムソース OPC は、InhibiCoat の顧客です。「Covid-19 の流行が、製造全体およびそれ以降の多くの要因に対する私たちの視点を変えるのは間違いありません」と同社は言います。「しかし、これらの課題から学ぶことは、国家として私たちを強くするものです。人類とプロセスを守るために、地球規模で互いに関わり合うリソースを引っ張り、技術を革新し始めることができます。